

2026 年度 第 5 回大阪大学第一特定認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2026 年 9 月 30 日(水) 15:15～18:20

場 所：最先端医療イノベーションセンター棟 4 階 会議室 B

＜出席委員＞

	氏名	性別	構成要件	認定委員会設置者との利害関係	出欠 #1	出欠 #2	出欠 #3	備考
委員長	早川 堯夫	男	4	無	○	○	○	WEB 会議にて参加
副委員長	高橋 政代	女	1	無	—	○	○	WEB 会議にて参加
	青井 貴之	男	2	無	○	○	○	WEB 会議にて参加
委員	西田 幸二	男	2	有	○	×	×	WEB 会議にて参加 18:05 退室
	竹立 匡秀	男	2	有	×	×	×	WEB 会議にて参加 17:40 退室
	妻木 範行	男	2	有	×	×	×	
	宮田 俊男	男	3	有	×	×	×	
	安井 治代	女	3	有	○	○	○	
	沖田 圭介	男	4	無	○	○	○	WEB 会議にて参加
	齋藤 充弘	男	4	有	○	○	○	WEB 会議にて参加
	小島 崇宏	男	5	無	×	×	×	
	水島 幸子	女	5	無	○	○	○	WEB 会議にて参加
	加藤 和人	男	6	有	×	×	×	
	大門 貴志	男	7	無	×	×	×	WEB 会議にて参加 16:35 退席
	小廣 莊太郎	男	8	無	○	○	○	WEB 会議にて参加
	安田 京子	女	8	無	○	○	○	WEB 会議にて参加

構成要件：

- 1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- 2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- 3 臨床医（現に診療に従事している医師又は歯科医師をいう。以下同じ。）
- 4 審査等業務の対象となる再生医療等の提供において用いられる特定細胞加工物等の製造に関する識見を有する者
- 5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- 6 生命倫理に関する識見を有する者
- 7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- 8 1 から 7 までに掲げる者以外の一般の立場の者

成立要件：

- 1 五名以上の委員が出席していること
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
- 3 構成要件 2、4、5 又は 6、8 に掲げる者がそれぞれ一名以上出席していること

- 4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
- 5 認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

出欠：

- 出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- × 欠席した委員
- － 出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員

陪席：

笹井 雅夫（スーパーバイザー）
山本 奈緒美、永易 三佳（事務局）、林田 洋一（教育研究支援課研究支援係長）

事務局より、利益相反及び出席者の参加を確認の上、成立要件を満たしていることの報告が行われた。

1. 審議案件

【新規申請】#1

資料 1

再生医療等の分類・区分	第1種・治療
再生医療等提供機関	藤田医科大学 羽田クリニック
再生医療等提供機関管理者	鈴木 敦詞
再生医療等の名称	同種 iPS 細胞由来網膜色素上皮（RPE）細胞凝集紐移植による網膜変性疾患治療
事務局受領日	2026年6月24日
議決不参加	高橋副委員長
説明者	藤田医科大学羽田クリニックアイセンター 小澤洋子先生 株式会社 VC Cell Therapy 高橋政代先生、前田忠郎先生、鳴川晃生先生、 赤羽大助先生、松山オジョス武先生、本間耕平先生、足立卓彦先生、 坂井徳子先生、柴田由美子先生、寺田基剛先生、山崎喜雅先生
技術専門員	生体情報科学講座（眼科） 辻川 元一先生

事務局より、申請資料及び技術専門員の評価書の説明があった。説明者によるプレゼンテーション及び質疑応答の後、審議が行われた。挙手による全員一致にて、以下の指示を出し当該再生医療等提供計画は継続審査とすることとなった。

【新規申請（継続審査）】#2

資料 2

再生医療等の分類・区分	第1種・治療
再生医療等提供機関	医療法人社団 彦星会 大阪中之島整形外科
再生医療等提供機関管理者	米谷 泰一
再生医療等の名称	膝関節における外傷性軟骨損傷又は離断性骨軟骨炎を対象とした同種滑膜間葉系幹細胞由来三次元人工組織（gMSC®1-A）移植
事務局受領日	2026年6月9日
議決不参加	小島委員（欠席）
説明者	—
技術専門員	—

事務局より、委員会の指示事項に対する回答及び修正について説明が行われ、内容を確認後、審議が行われた。

指示事項に対して、適切に修正が行われていることを確認した。挙手による全員一致にて、当該再生医療等の提供は適切であり実施を適とすることとなった。

【定期報告】 #3

資料 3

再生医療等の分類・区分	第3種・治療
再生医療等提供機関	社会医療法人 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 第二大阪警察病院
再生医療等提供機関管理者	正井 崇史
再生医療等の名称	自己多血小板血漿 (PRP) を用いた運動器組織再生療法 (主に靱帯、腱付着部炎、筋・腱損傷)
事務局受領日	2026 年 8 月 27 日
議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

事務局より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細及び提供機関の閉院により既に中止届及び終了届が提出されていること等について説明が行われ、内容について確認後、審議が行われた。当該再生医療等の提供に当たっては、留意すべき事項、改善すべき事項等の意見はなく、当該定期報告について、挙手による全員一致にて、適とすることとなった。

2. 報告案件

【終了届】

資料 4

再生医療等提供機関	社会医療法人 大阪国際メディカル&サイエンスセンター 第二大阪警察病院
再生医療等提供機関管理者	正井 崇史
再生医療等の名称	自己多血小板血漿 (PRP) を用いた運動器組織再生療法 (主に靱帯、腱付着部炎、筋・腱損傷)
事務局受領日	2026 年 8 月 25 日

【中止届】

資料 5

再生医療等提供機関	大阪大学医学部附属病院
再生医療等提供機関管理者	坂田 泰史
再生医療等の名称	排便機能障害に対するヒト (自己) 脂肪組織由来間葉系幹細胞投与による安全性及び有効性に関する検討
事務局受領日	2026 年 8 月 18 日

【その他報告】

資料 6

再生医療等提供機関	北大阪ほうせんか病院
再生医療等提供機関管理者	岩崎 幹季
再生医療等の名称	下顎第三大臼歯抜歯後に生じた重篤な舌神経障害患者に対する舌神経修復術における人工神経単独法と人工神経内自家多血小板血漿注入法の術後成績を比較する探索的単盲検ランダム化比較試験
事務局受領日	2026 年 8 月 17 日
報告の内容	近畿厚生局からの指摘による修正

事務局より、上記について報告があった。

事務局よりお知らせ

1. 次回大阪大学第一特定認定再生医療等委員会の日程について

2026 年 10 月 28 日(水) 15 : 15～

場所:最先端医療イノベーションセンター棟 4 階 会議室 B

以上

※委員会審査前の手続について

当委員会では、申請を受けた後、委員会事務局にて、委員会の審査等業務の適正な遂行のために、提出された書類の有無、法令等による記載事項や明らかな誤記等の確認を行っている。また、新規申請及び必要に応じて、委員による事前評価を行い、コメントに対して申請者の修正・回答を求めている。上記の記録は、委員会審査に供すると共に当委員会事務局にて保管しており、関係者へ提供が可能である。